

ご あ い さ つ

「地域とともにある学校」をめざして

本校は平成元年に開校した今年創立35年目の小学校です。

自然豊かな地域にあり、周りには田んぼや畑が広がる、のどかな田園地帯にあります。地域の方々の学校への期待も高く、学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとなり、7年目をむかえ、年々保護者や地域の方々の多くのご協力を得られるようになってきました。近年、少子化の影響もあり、数年前から全学年単学級となりましたが、外国籍児童も多く在籍し多文化共生の学校とも言えます。



学校教育目標

「豊かな心と たくましい体を持ち 主体的に学ぶ子」
— 心・体・知を磨き未来を拓く —

学校教育目標「豊かな心と たくましい体を持ち 主体的に学ぶ子」の達成に向け、家庭や地域社会と連携・協力しながら、児童一人ひとりが自分なりの「夢」「希望」「目標」を持てる学校を目指して学校経営を行っていきたいと思います。特に、今年度は次の3点に重点をおいて取り組んでまいります。

(1) 児童の「確かな学力」の向上に努める。

- ①学習ルール(授業を受ける5原則)を身につけさせる。
- ②意欲的に授業に取り組む児童を育成する。
- ③「さわやかタイム」を活用して、児童の計算力や漢字力を高める。
- ④国語・算数の学習は、TTや少人数指導などきめ細かな指導を行う。
- ⑤意欲的に家庭学習に取り組む児童を育成する。

(2) よりよい生活や人間関係を築こうとする児童の育成に努める。(学級経営の充実)

- ①学級目標にこだわる学級づくりをする。
- ②言葉遣いに気をつける児童を育成する。
- ③進んであいさつする児童を育成する。(あいさつ日本一を目指そう！)
- ④「いじめ」をしない・させない・許さない児童を育成する。
- ⑤特別な教育的支援・生徒指導を必要とする児童の指導の組織的な実施。

(3) きれいで美しい学校づくりに取り組む。

- ①心の和む教育環境づくりに努める。～学級経営の充実～
- ②保護者や地域住民と連携・協力して環境整備に努める。
- ③安心安全な学校を目指す。～安全教育と危機管理の徹底～

新型コロナウイルス感染症が落ち着き、マスクの着用などの制限が緩和され、当たり前の日常生活に戻ろうとしています。ただ、まだまだ完全に新型コロナウイルス感染症がなくなったわけではなく、三密を避けること・換気を丁寧に行うなどに気をつけながらの学校生活を送っていくことになります。学校の基本である子どもを「教える」活動に対して、全学校職員一丸となって取り組んでいくとともに、コミュニティ・スクールを充実することで、今まで培ってきた取り組みをさらに充実させ、活用し、今まで以上に保護者や地域住民の参画しやすい環境を整え、「地域に開かれた信頼される学校」から一歩進んで「地域とともにある学校」を目指したいと考えています。本校への御支援と御協力をいただきますようお願い申し上げます。